

獨協医学会

会 長 吉田 謙一郎 (獨協医科大学 学長)

運 営 委 員

矢澤 卓也*	石光 俊彦**	今高 城治	上田 祐司	川合 覚
神作 憲司	黒須 明	桑島 成子	小橋 元	鈴木 圭輔
志水 太郎	豊田 茂	橋本 貢士	原澤 寛	増田 道明
松島 久雄	松島 博之	宮本 智之	宮本 雅之	安士 正裕
和氣 晃司	渡邊 菜穂美			

*委員長 **副委員長

Dokkyo Journal of Medical Sciences 編集委員

石光 俊彦*	今高 城治**	神作 憲司	増田 道明	志水 太郎
鈴木 圭輔	豊田 茂	安士 正裕	宮本 雅之	宮本 智之

*委員長 **副委員長

Dokkyo Journal of Medical Sciences 編集事務員

松本智恵子

編 集 後 記

Dokkyo Journal of Medical Sciences Vol.48, No.2の発刊にあたり、読者ならびに獨協医学会の会員の皆様にご挨拶を申し上げます。本号には英文原著論文4編、症例報告4編に加え、2020年12月5日にwebにて開催された第48回獨協医学会学術集会の抄録が掲載されています。

私は中学・高校と横浜の郊外で寮生活をしていました。横浜といっても当時(1970年代)は中心部を少し外れると田舎で、学校も最寄りの駅からバスで二十数分、そこから十分ほど歩いた所にあり、周りは森や林に囲まれていました。近隣に店はなく食べ物を買うにもバスに乗って出かけなければなりません。ある休日に外出をした帰りでしたが、バス停から学校に上がる坂道は、途中から、まっすぐに学校に向かう広い車道と少し遠回りになります。私は、構内の職員寮に住んでいる先生に見つかった無断外出を咎められるおそれがあることと、のんびりと道端の植物や昆虫を観察しながら帰ろうと思ひ、人目につきにくい小道の方を歩いて行きました。半ばまで歩いた所で何かが私の頭にコツンと当たり、びっくりし

て立ち止まりました。最初はどこかに友人が隠れていて物を投げてからかわれたのかと思いましたが、全く人影はありませんでした。あたりをよく見まわすと道の傍らに大きな柿の木が立っており、所々にまだ熟していない柿の実が落ちていましたので、木から落ちてきた柿の実が私の頭に当たったのだらうと思われました。しかし、考えてみますと自然に落下する柿の実に当たるということは非常に低い確率でしか起こらないことで、誰でもやろうと思っただけのことではありません。その昔、ニュートンはリンゴが落ちるのを見て万有引力の法則を思いついたと言われていますが、私の場合には柿の実が当たったにもかかわらず特に気が付くこともなく数十年が過ぎています。日常、私共のまわりには優れた業績の種となるヒントが潜んでおり、優れた研究者や臨床家はそれを見逃すことなく発展させて顕著な成果を上げるのではないかと思います。そのような成果がDokkyo Journal of Medical Sciencesに多く寄せられることを期待致します。

(石光俊彦)

2021年7月20日印刷

第48巻 第2号

2021年7月25日発行

編集発行人

獨協医学会

吉田 謙一郎

発行所

獨協医学会

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880番地
獨協医学会

Tel (0282) 87-2484

製 作

教 文 堂

〒162-0804 東京都新宿区中里町27

Tel (03) 3260-6136